

みなみあそ観光局便り

「南阿蘇どんどや2024」、今年は1月14日(日)に開催!

郷土文化である「どんどや」を、観光客や村外の人にも体験していただこうと観光局が毎年実施している「南阿蘇どんどや」。今年は1月14日(日)に、道の駅あそ望の郷くぎのにて開催します。

各区の行事同様にお焚き上げをおこないますので、ご家庭の正月飾りや書き初め、お守りなどをお持ちください。今年はふるまいとして、甘酒やマシュマロをご用意する予定です。正月飾りの回収については、1月6日(土)から回収ボックスをアクティビティセンター南阿蘇(あそ望の郷くぎの敷地内)に設置しますので、当日ご都合の合わない人はこちらをご利用ください。

また、当日はご自宅でのコキア育成にご協力いただける人に、種を配布いたします。昨年秋にあそ望の郷くぎの内にできた花畑の一角のコキア畑を、来年さらに広げるため「皆で育てよう!コキア一株運動」がスタートしています。コキアの種をさまざまな人に無料でお配りし育てていただき、今年6月頃に植え戻して花畑をみんなで造っていこうというプロジェクト。コキアの種はイベント時間内に随時配布予定ですので、ご協力いただける人はぜひお越しください。

南阿蘇どんどや2024

日 時: 1月14日(日) 午前10時~午後3時(午前11時点火、午後2時鎮火予定)

場 所: 道の駅あそ望の郷くぎの 第3駐車場下(モンベル店舗下付近)の田んぼ

参加費: 無料

〈注意事項〉正月飾りなどに付属の金属類は、燃え残り焚き上げ後の清掃が非常に困難になるため、必ず外してからお持ちください。

※小雨の場合は決行、雨天や強風時には延期・中止の可能性があります。その場合みなみあそ観光局ホームページでお知らせします。※火を扱うため、お子さんは大人の人と一緒にご参加ください。※飲食物は数に限りがございます。



観光局HP



昨年開催時のようす



秋になり色づいたコキア

〈問い合わせ〉(一社) みなみあそ観光局 TEL0967 (67) 2222

南阿蘇村農業みらい公社通信 Vol.17

昨年も皆様のご協力のおかげでソバの収穫を無事終えることができました。

昨年は約126haの栽培面積がありました。播種期の8月が降雨のため播種時期がやや遅くなり、11月に入ってもソバの茎が青く、さらにソバの茎が伸びていたためコンバインの刈取り部に絡みつきオペレーター泣かせのソバでした。

昨年は適期刈取をすすめるためクボタのほ場管理システムKSASにソバほ場800筆以上を登録しコンバインオペレーターや乾燥調製の人員を増やしました。

総収穫量は126t、平均反収約100kg/10aで令和2年、3年に並ぶ豊作となりました。南阿蘇のソバは古くから大切に受け継がれた在来種で、全国平均の約60kg/10aと比べても収量が多い品種です。久木野庵さんから紹介いただいた東京都立川市の「蕎麦懐石 無庵」さんからも南阿蘇のソバは香りが良いと評価をいただいています。

また、量はわずかですが自然栽培の玄ソバは400円/kg以上で取引されています。

引き続き南阿蘇のソバのブランド化を目指してまいりますので今年もよろしくお願ひします。

